

日本工学会科学技術人材育成コンソーシアム
平成 27 年度第 3 回幹事会 議事録

日 時：2015 年 11 月 2 日（月）15 時 00 分～17 時 00 分

場 所：東京理科大学森戸記念館 2 階第 3 会議室（東京都新宿区神楽坂 4-2-2）

出 席（敬称略）

代 表： 有信睦弘

副代表： 松瀬貢規、依田照彦

部会主査： 西方正司（部会 2）、佐藤 勲（部会 4）

幹 事： 渥美純一（日本技術士会）、青島泰之、石村和男（日本技術者教育認定機構）、
吉田孝一（日本電機工業会）

オブザーバー： 三加茂圭祐（経済産業省）、高橋敏彦（国土交通省）、
大槻 肇（科学技術振興機構）

事務局： 島田敏男

欠 席（敬称略）

部会主査： 廣瀬壮一（部会 1）、松村暢彦（部会 3）

幹 事： 玖野峰也（日本工学アカデミー）、西谷 章、横山直樹（日本工学会理事）

配付資料：

- ・平成 27 年度第 3 回幹事会 議案
- ・科学技術人材育成コンソーシアム構成表
- ・平成 27 年度第 2 回幹事会議事録（案）
- ・第 7 回公開シンポジウム実施計画（案）
- ・科学技術人材育成コンソーシアム平成 27 年度事業計画案・平成 26 年度事業報告（中間報告）
- ・平成 27 年度科学技術人材育成コンソーシアム会議予定表（案）

議事概要

議事に先立ち、高橋敏彦オブザーバー（国土交通省、野口宏一オブザーバー後任）の紹介があった。

1. 平成 27 年度第 2 回幹事会（10/5）議事録確認

配付資料に基づき、前回議事録を確認した。

2. 第 7 回シンポジウム実施計画の策定

第 2 回幹事会議事録、ならびに第 7 回公開シンポジウム実施計画（案）を基に、シンポジウムの講演者候補者への依頼状況を確認するとともに、今後の対応について意見交

換を行った。

(1) 講師依頼状況

1. 基調講演「将来を支える人材育成には何が必要か」：高橋 裕先生（東大名誉教授）
依田副代表より、高橋先生へ依頼済みであり、タイトルを含めてご了解をいただいている旨の報告があった。内容について、今週中に改めてご説明に上がる予定。
2. 講演1「社会人となるきっかけを与える初等中等教育の課題と解決策」：飯澤 功先生（京都市立堀川高等学校企画研究部長）
大槻オブザーバーより、SSH である京都市立堀川高等学校の飯澤先生にお願いしご了解をいただいた旨の報告があった。講演タイトルについては調整中である。
3. 講演2「社会の求める人材を育成する教育機関の課題と解決策」：岸本喜久雄先生（東京工業大学教授）
佐藤幹事より、岸本先生に了解をいただいていること、内容・タイトルについては調整中である旨の説明があった。
4. 講演3「行政から見た人材育成の課題と教育機関への期待」：藤原章夫氏（文科省審議官）
大槻オブザーバーより、藤原氏にメールで打診を行っているが、まだ回答をいただいている旨の報告があった。これを受けて、藤原氏ご自身が難しい場合には適任の方をご推薦いただくことも含めて、大槻オブザーバーから再度の依頼をお願いすることとした。
また、三加茂オブザーバーに経済産業省と文部科学省が共同事務局となっている産学官円卓会議のルートから文部科学省専門教育課のコンタクトポイントをお調べいただき、必要に応じて有信代表から打診いただくこととした。
5. 講演4「産業界から見た教育機関の課題と解決策」：久村春芳氏（日産自動車フェロー）
佐藤幹事より、久村殿に打診した結果、お引き受けいただけるとのことであったため、産業界からの講演者を久村殿に決定することとした。ただし久村殿は当日午前中に所要があり会場到着が 14:30 ごろと見込まれるため、講演順を最後にすることとした。なお、タイトルについては調整中である。

(2) シンポジウムのチラシ内容

講師と講演内容の大筋が固まったことを受けて、チラシの内容について意見交換を行った。その結果、今回のシンポジウムのテーマを「将来を支える理工系人材育成を、初等教育からリカレント教育を含めた社会人教育に至るまでの広い視点で議論すること」と設定し、これに合わせてチラシの開催趣旨の改訂を西方幹事をお願いすることとした。併せて、主催団体の日本学術会議の記述から（土木工学・建築学委員会）を削除すること、日時の記述に受付開始時刻（12:00～）を加えることとした。

(3) 今後の準備

打診担当者から各講師に講演受諾の確認を行うとともに、予稿原稿を1月15日を目処に提出いただくよう依頼願うこと、同時に連絡先等を事務局 島田殿に連絡し、事務局

からも確認を行うこととした。

チラシについては、改訂を西方幹事にお申し、11月末を目処に完成させて、関連学会へ通知するとともに、日本学術会議から関係者へのメール配信をお申しすることとした。

(4) 当日運営

当日の総責任者を依田副代表にお申しすることとした。また、会場係のアルバイト学生（3名）については、昨年同様、依田副代表に手配願うこととした。

開催日（平成28年2月13日）は、講師、幹事会メンバーは12時に集合し、昼食を取りながら打ち合わせを行うこととした（昼食手配は事務局担当）。

3. 各部会からの報告

特になし。

4. 平成28年度事業計画案ならびに平成27年度事業報告（中間報告）提出依頼

事務局 島田殿より、事業計画案ならびに事業報告案を平成28年1月20日開催予定の理事会に諮る必要があることから、各部会主査に対し、平成28年度事業計画案ならびに平成27年度事業報告（中間報告）案を12月18日（金）までに事務局宛提出するよう依頼があった。また、これらをもとに、有信代表に平成28年度の会議日程を取りまとめいただくこととした。

5. その他

大学等教育機関全体の最近の動向について意見交換を行なった。

6. 次回予定

次回は平成28年1月13日（水）15:00～17:00に、早稲田大学理工学部西早稲田キャンパス 62W号館1階大会議室にて全体会議として開催し、シンポジウムの準備状況確認、事業計画等の承認、ならびに代表改選を行うことを確認した。

以 上